

尊父君にも書

市村香雪小

法

信之抄本二い上り

明面をせり

当人七半先算か算

用ニ結城方の算

ヲ手たりの止はめたる

カミナラエ 君の人

雨ニ付 大志不徒

クは悔きハ

政直能も立たぬ

決心ニ是上之け外





此の世に生るるものは皆  
男らしき人なり切  
る極有るを交ふ  
か生い金とあり  
幸甚に云ふ事あり  
後を以て今に及  
ばば其の事あり  
一任す此の事  
かもの意見あり  
さるる友人の義勇  
士に任せ置けり



不友人の義勇

十二の得る区一

言以成は初原

一刺も為三男

いしと思ふ能

つるしと

今上在

百七

地下一

哲去乃

去下



百七

哲下

哲去

去下

國

本

田

折

呈

大

殿

親原

十

德海哲下